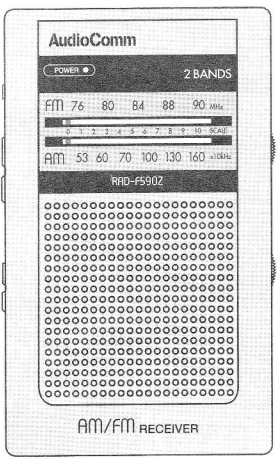
AudioComm®

イヤホン巻き取り ポケットラジオ

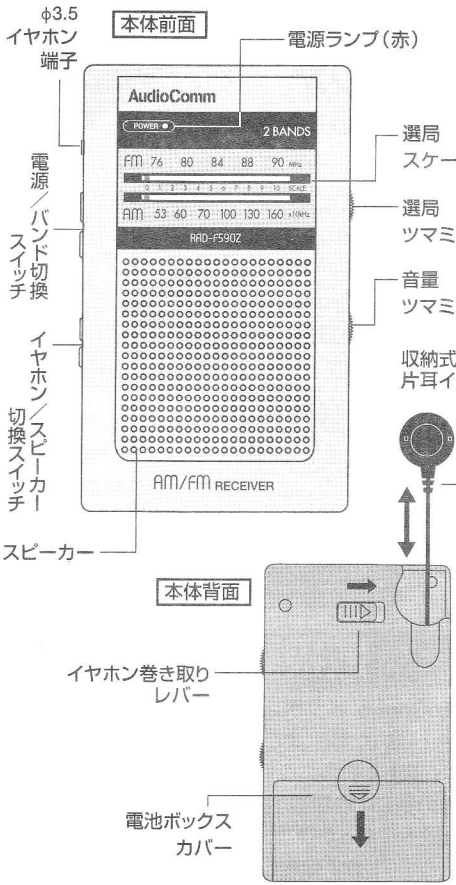
RAD-F590Z（商品番号07-7759）



取扱説明書

AudioComm イヤホン巻き取りポケットラジオを
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保存してください。

各部の名称


φ3.5
イヤホン
端子
本体前面
電源ランプ（赤）
AudioComm
POWER
2 BANDS
FM 76 80 84 88 90 MHz
SCALE
AM 53 60 70 100 130 160 ×10kHz
RAD-F590Z
AM/FM RECEIVER
選局
スケール
選局
ツマミ
音量
ツマミ
電源／バンド切換
スイッチ
イヤホン／スピーカー
切換スイッチ
収納式
片耳イヤホン
スピーカー
本体背面
イヤホン巻き取り
レバー
電池ボックス
カバー

電池の入れ方

❶本体裏側の電池ボックスカバーを下にスライドさせて開きます(左図参照)。
❷電池ボックスに単4形乾電池2本(別売)を入れます。電池ボックス内に表示されているプラス(+)、マイナス(−)の極性通りに正しく入れてください。
❸電池ボックスカバーを❶と逆の手順で閉めれば完了です。

ラジオの使い方

❶ 電源/バンド切換スイッチでAMかFMの選択をすると電源が入ります(電源ランプ点灯)。
❷スピーカー/イヤホン切換スイッチをお聴きになる方にセットします。
❸音量ツマミを回し、音量を調節します。
❹選局ツマミを回し、お聴きになる放送局に合わせます。
❺電源を切る時は電源/バンド切換スイッチを切側にします(電源ランプ消灯)。

《収納式片耳イヤホンの使い方》

あらかじめ音量を最小にし、スピーカー/イヤホン切換スイッチをイヤホン側にします。本体背面に収納された片耳イヤホンをゆっくり引き出し(コード最長約65cm)、耳に装着し、お好みの音量に調節してお聴きください。
ご使用後はイヤホンを耳からはずして本体背面のイヤホン巻き取りレバーを矢印の方向にスライドさせるとコードが巻き取られて本体に収納されます(左図参照)。

※コードを強く引っ張ると断線する可能性がありますのでご注意ください。

《付属・両耳イヤホンの使い方》

あらかじめ音量を最小にし、スピーカー/イヤホン切換スイッチをスピーカー側※にします。
付属の両耳イヤホンを両耳に装着し、プラグをイヤホン端子につなぎます。お好みの音量に調節してお聴きください。

※スピーカー/イヤホン切換スイッチのイヤホン側は、収納式片耳イヤホンへの切換スイッチとなっています。両耳イヤホンから音は聞こえませんのでご注意ください。

受信について

■AM放送を聞くとき

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■FM放送を聞くとき

収納式片耳イヤホン、及び付属の両耳イヤホンが、FMアンテナを兼用しています。受信感度の悪いときはイヤホンコードで感度の良い方向を探してください。
スピーカー使用時も感度の悪いときは収納式イヤホンを引き出してアンテナとしてご使用下さい。

■電車や建物の中で聞くときは

電波が弱くなると、聞こえにくくなります。本体を窓に近づけてお使いください。尚、トンネルや地下鉄の中、地下街などでは、電波状態が悪く聞こえないことがあります。

■音声について

・本機はモノラル受信機です、ステレオ音声にはなりません。
・本機はTV放送は受信できません。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡または、重傷を負う可能性があることを示しています。

- 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
- 車、バイクの運転中はイヤホンでの使用や、細かい操作をしない。また、歩行中に聞く場合、周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となります。
- 屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐにアンテナをたたんで使用を中止してください。落雷の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

- 本機は防滴・防塵仕様ではありません。湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かないでください。故障及び火災の原因となることがあります。
- 指定以外の乾電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、種類の異なる電池（例：アルカリとマンガン）をいっしょに使用しないでください。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となることがあります。
- 乾電池を入れる際、プラス(+)とマイナス(−)の表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となることがあります。
- イヤホン使用時、耳を刺激する様な大音量で聞き続けたり、または、急に音量を上げたりすると聴力障害などの原因となることがあります。

長期間使用しないとき

ラジオを長期間ご使用にならないときは、乾電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。

お手入れの仕方

通常は、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を少し含ませておふきください（シンナー・ベンジン・アルコールは本体をいためる可能性がありますので使わないでください）。

主な仕様

■受信周波数……AM：530～1605 kHz
FM：76～90 MHz
■アンテナ……AM：内蔵フェライトアンテナ
FM：アンテナ兼用イヤホンコード
■電源……DC 3V 単4形乾電池 2本使用(電池別売)
■電池持続時間……AM放送受信時：約60時間
FM放送受信時：約50時間
(アルカリ乾電池使用、イヤホン使用、音量中程度の場合)
■寸法……幅58×高さ92×奥行26(mm)
■質量……約76g(乾電池含まず)
■付属品……両耳イヤホン1個(コード長約90cm)

※仕様および外観は、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは、修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり、正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買上店またはオーム電機修理窓口にご相談ください。
●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
●保証期間が過ぎた場合は、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償で修理させていただきます。
お買上店にご相談ください。

OHM 株式会社 オーム電機
埼玉県吉川市旭3-8 〒342-8502
http://www.ohm-electric.co.jp

お客様相談室
フリーダイヤル（無料）
0120-963-006
※携帯電話・PHS・公衆電話からはご利用になれません。
携帯電話・PHS・公衆電話からは
048-992-2735

修理ご相談センター
048-992-3970

電話受付時間 月～金／9:00～17:30
土 ／9:00～17:00
※日曜・祝祭日は休ませていただきます。